BGM zine issue 4.5

BGM zine

issue 4.5

~Congratulation! GAY marriage ♡

at taiwan it's soon!~

YOU NEED TO KNOW !!

FIRST. LGBTQ = Sexual minority NO LONGER MINORITY ♡

(L レズビアン G ゲイ B バイ T トランス Q クィア)

Everyone is Same ♡♡

AND

NOT Same

2018.3

issue3でLGBTQをテーマのひとつにしたのが１年前。
「当事者がカミングアウトするきっかけになりたい。そして自分のセクシュアリティについて考えたい。」
という意志で記事を書いた。ずいぶん切実だったわ。

当時は今よりもっと理解が浅かったけれど、今も深いとは言えない。それでも声を上げたって良いんじゃないかしら。
問題は知識じゃない、理解しようとする気持ち。あとは愛。
セクシュアリティについては、一生かけて理解を深めていこう。未来はどんどん明るくなる、と思っているの。
だって世界中で今この瞬間もたくさんのアイデンティティーが生まれて、認められて、さらに変化していってるでしょう。

私はこの1年だけでも、ZINEを通してたくさんの心に出会うことができたの。
それでも、悩んだり苦しんでいる貴女の心に寄り添いたいという気持ちは全く変わっていない。
貴女がたとえどんな人間であろうと、私は受け入れたいの。そしてそれはきっと、私だけではないわ。

今回は「多様性が愛され、誰もが自分に誇りを持てる世の中にしたい。」
という、前回よりも一歩進んだ意思で記事を書くから、お付き合いをどうぞよろしく。

私も貴女もみんな、成長の途上にいるから。
一緒に未来を見ましょう。

BGMzine . Kotono

p.s.
今回の製作を助けてくれたのは、昨年5月に行われたTOKYO RAINBOW PRIDE PARADEでの素晴らしい経験と、書籍「13歳から知っておきたいLGBT+」(アシュリー・マーデル 著・須川綾子 訳)、平昌五輪に出場された選手たちです。
ここに感謝の意を記します。自分自身に誇りを持つ幸せを学ばせてくださり、ありがとうございます。

※セクシュアルマイノリティの総称はLGBTQと表します。

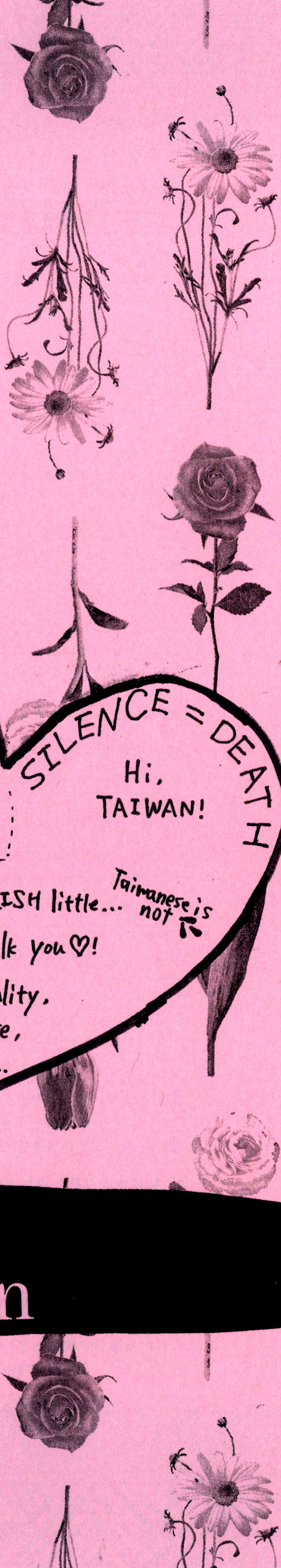
1 year before , I made BGMzine issue3 with the theme of LGBTQ.
I had a shallow understanding about it at that time.
But It's not knowledge , It's trying to understand that is important. And love.
So sexuality is borning , recognized and changing , right now.

I can meet wonderful people's heart.
I wanna be close to your heart=FOREVER.
I'll be able to accept you for who you are.And it's not just me.

I want to change the world where people can be proud of and identify themselves.

Let's look at the future together.

p.s.
BGMzine issue 4.5 was helped by TOKYO RAINBOW PRIDE PARADE 2017 , The ABC's of LGBT+ by Ashley Mardell , Pyeongchang Olympic's athletes. Thank you for teaching happiness to proud of myself.

SHARE IDEA
今回シェアしたい考え
THE SEXUALITY ISN'T EVERYTHING
セクシュアリティがその人の全てではない、ということは大前提！
・どんなセクシュアリティであっても、一緒に恋愛の話をできることが当たり前になってほしい。
Every sexuality can talk about Love♡ together.
・このZINEをきっかけに、LGBTQについて気軽にみんなで話せるようになってほしい。
I wanna talk about LGBTQ casually by everyone.
I want to know you, want you to know me.
・STAY・ PROUD
・若者から同性婚の理解を深める。
Deepen understanding about gay marriage.
SILENCE = DEATH
Hi, TAIWAN!
I can speak ENGLISH little... Taiwanese is not
BUT, I wanna talk you♡!
About our sexuality, our future, our love...
say ti amo in

Thinking About Happiness
Looking For Love

TALK 01 ： Friend A & Kotono

出会いはSNS。Aも私も、バイセクシュアル同士。(ここでカミングアウトしちゃう私…実はかなり悩んだのよ！)
自分は女性のことも好きになるんだって気づいてからまだ１年ほどしか経っていない私たちなりの、等身大のトークを聞いてくれる？
彼女の、人生初めてのキスに対する感想が本当に大好き。初対面でもオープンに話してくれてありがとう。

Kotono(K)「日本でもそろそろLGBTQについて知ってて当たり前な世の中になりつつあるけど、実際生活する中では
自分のセクシュアリティを気軽にカミングアウト出来ないよね。」

A「うん。友達と恋愛の話をするときも、やっぱり言えなくて苦しいときがある。
理解がないことは普段の言葉や態度で伝わるし。大好きな友達に嘘はつきたくないから、何も言わなかったり。
だから当事者同士で話すとオープンになれてとても落ち着くの。
私は好きになる相手によってセクシュアリティが左右されやすくて、恋をしている今の自分は本当の自分なのかな？
って悩んじゃうときがあるんだよね。」

K「本当の自分ね。その悩みをかなり解り合えているけど、これって私たちだけなのかな。
考えちゃうよね。考えないことが、全然できない！(笑)
でも同じバイセクシュアルであっても性的・恋愛指向が違ってたりするから、悩むのは仕方ないよね。
例えばAの性的指向は女性で、私は男性と女性。そしてそれが変わることも、自然なことだし。」

A「うん。今は男性には触れてほしくない。
でも人生初めてのキスは男性とで、それはすっごく幸せだった。
人間に生まれて良かったーー！人間あったけぇーー！って！(笑)」

K「(笑)
幸せなキスやセックスをすることで、より一層相手を大切に思えたりするもんなぁ…。」

A「うん。相手を男性だから女性だからとか決めつけず、ひとりの人間として考えたいっていう気持ちで恋をする。
でも男性も女性も本当にそれぞれ魅力的だから…正直、性別を意識するときもあるの。
矛盾してるって自分でも思ってるんだけど。」

K「その矛盾としっかり戦っちゃうよね。
私は恋愛をする上で相手の心を感じられることが何よりも大事だから、ジェンダーに関係なく自分の心をオープンに
してくれる人を求めてしまう。
だからどうしても女性性が強い人の方を好きになるんだなって最近になってやっと気づいたよ。」

A「私はかなり見た目が大事で、男性も女性も美しい人が好き！内面は中性的な人が好きなのかも。」

K「タイプにも違いがあって面白いね。
私たちなりに一生懸命恋愛してるけど、バイセクシュアルが1番タチ悪いとかズルいとかいう意見もあるから、
声を上げなきゃいけないと思う。
遊んでる人もいるだろうけど、そういうのってセクシュアリティでひとくくりにするべきじゃない。」

A「どんな人を好きだとしても好きという気持ちに嘘はないし、どんなセクシュアリティの人とも変わりはない。
これから自分が変わっていくとしても、ブレずにいたいな。」

A and I are Japanese BISEXSUALITY. We had open and real talk. Please tell us your feeling.

K「It's not easy talk about LGBTQ in daily life.」

A「 I see. I wanna be honest , sometimes I can't say. LGBT's community is relaxing to me.
My sexuality is canged by lover , so "It's me...True myself?" I'm troubled.」

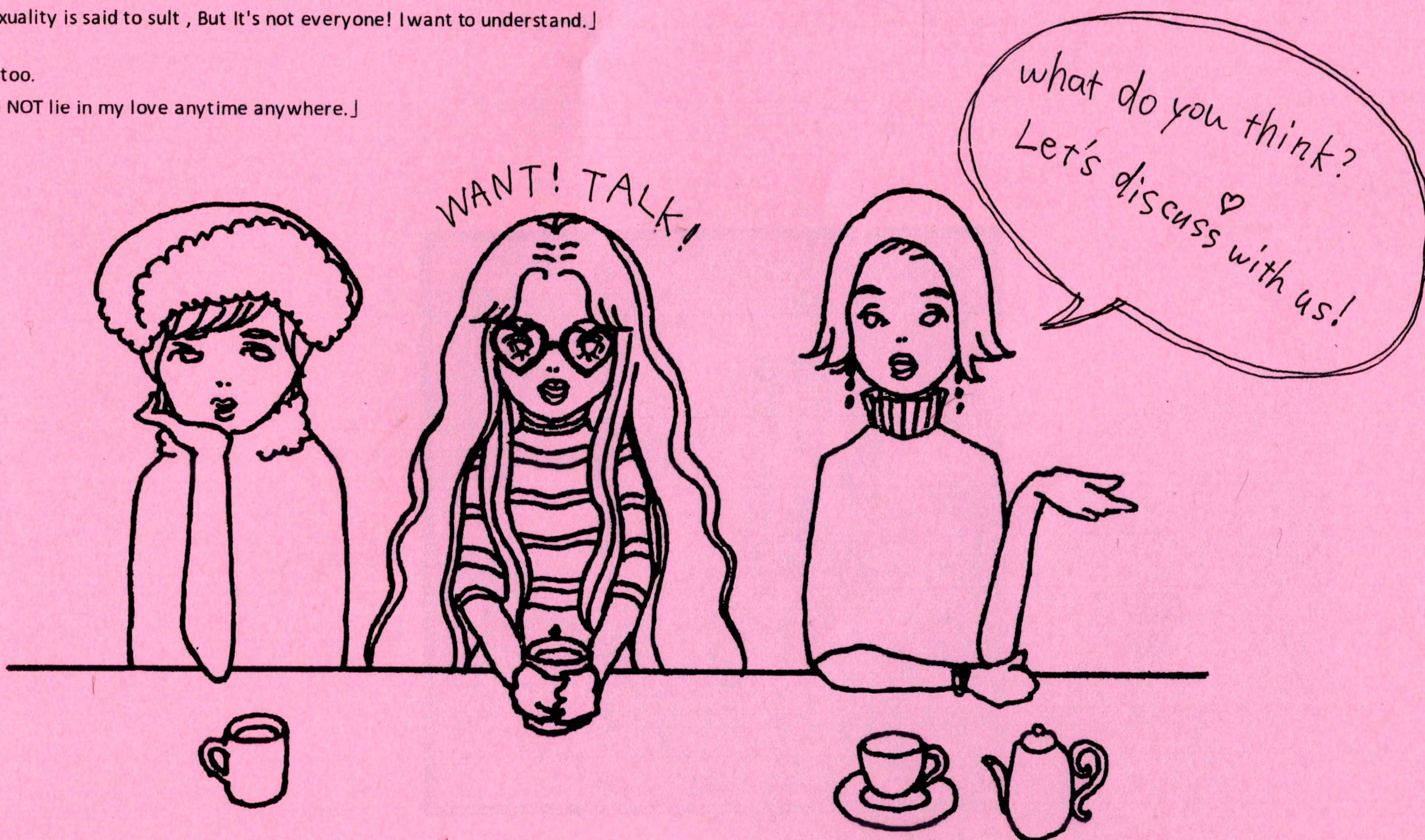
K「Yes. Is it only us? I wanna know.
Moreover there is different in sexual orientation for same sexuality.
Your sexual orientation is woman, mine is woman and man.And It can change. 」

A「My firat kissed the man. Then I feel "Humans are kind and WARM!!". It was happy experience.
I don't wanna declered by gender when I'm fall in love, but everyone attractive... 」

K「Bisexuality is said to sult , But It's not everyone! I want to understand.」

A「Me too.
There is NOT lie in my love anytime anywhere.」

WANT! TALK!

what do you think?
Let's discuss with us!

momo illustration

TALK 02 ： Marina & Kotono

多屋澄礼さんがオーナーを務めるショップ「Violet & Claire」でお互いZINEをお取り扱いいただいているのが繋がるキッカケに。私は彼女をZINESTERとしても人としても尊敬しているので、今回お話を聞かせてもらいたかったんだ。彼女の恋に対する考えや「GRRRDEN」「Kiss your grrrden」に込める思いは、どんなセクシュアリティの女性にも共有できるまっすぐさ。
「Kiss Your Grrrden」については別のページでパワープッシュ。

About Love
、恋をする中で1番美しい感情はどれだと思いますか？

「愛おしさ。」

、心の解放は幸せと繋がりがあると考えます。尾道にそういうスポットはありますか？

「海がとても近くにあるので、いつも海を見て心を解放しています。
同じ海なのに季節や時間によって毎回表情が変わるので、いろんな感情を流したり受け止めたりできます。」

、恋に苦しむ人はその姿さえ美しく見えてしまいますが、苦しむ恋はしない方がいいと思いますか？

「叶わない恋や苦しむ恋をするのは無駄だとは思いません。むしろそういった苦しさがあるからこそ、理解できることもたくさんあると思います。
でも、あまりに理不尽に苦しむ恋（身体・精神的に自分が傷つくなど）はしなくていいと思います。」

、恋をしたら、ありのままの自分を受け入れてほしいと思いますか？相手が望む自分になりたいと思いますか？

「ありのままの自分を受け入れて欲しいけれど、押し付けたりしたくないです。
相手の望みを叶えたいと思うことはありますが、相手の望むような姿にそのまま自分をあてはめたくはありません。」

真夜中、
海を知らないボートの上で
言葉がなくとも語るもの。

Kiss Your Grrrden

「Feminism,Gender, Body」をテーマにしたハンドメイド・アンダーウェア・プロジェクト。
始まりは、女性・クィア・トランス・ノンバイナリー※1の人々に向けて尾道で2年前から開催している
DJパーティー・GRRRDEN。
その場に集った人に向けて作っていたGRRRDENというzineで
「フェミニズムやジェンダー、セーファースペースとクラブの関係性」などをテーマとし、
Kiss Your Grrrdenはここから派生して生まれた。

、Kiss Your Grrrdenのコンセプトなどを、改めて少し教えてください。

「わたしは未来をよくする一つの方法としてフェミニズムがあると思っていて、
それは大きな繋がりでもあるのと同時に、個人的なものでもあると思っています。
私自身、偏った「女性の身体」というイメージに恐怖を感じたり、それを持つ自分の身体を好きになれずにいました。
そんなときに女性達の言葉に救われ、「女性」である自分の身体を大切にしていきたいと思うようになったんです。
パワーを与えてくれるお守りのような存在を身につけたいと思ったとき、すぐにパンツが頭に浮かびました。」

、私は自分の女性性を大切にする皆さんにこのパンツを身につけてほしいと願っているのですが、
まりなさんはどんな人に1番つけて欲しいですか？

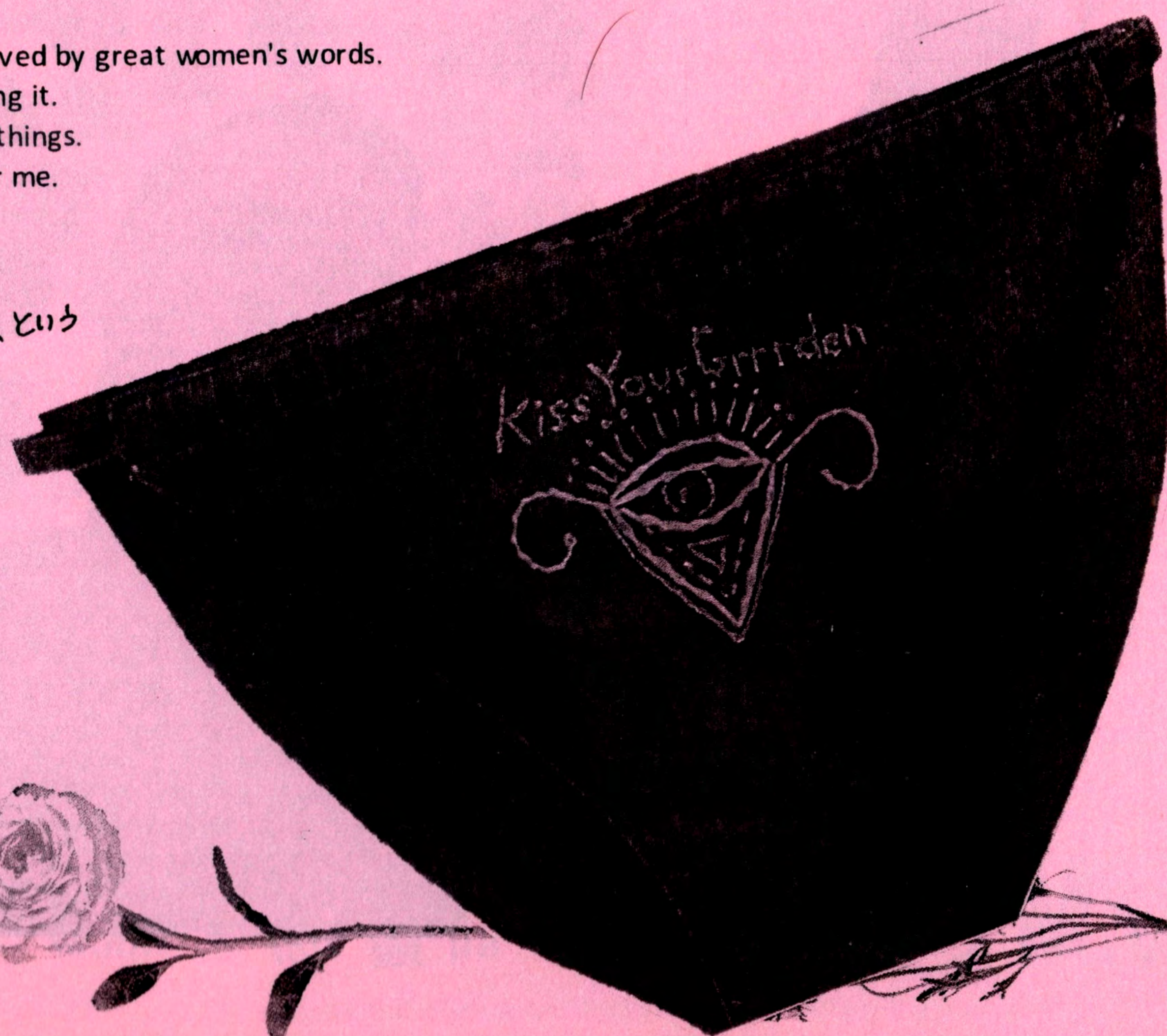
「自分の身体を愛していきたいと思っている全ての人です。」

、今後このプロジェクトをどのような気持ちで育てて行きたいとお考えですか？

「ゆっくりでもいいから丁寧に続けて、さらに色々試していきたいなとも思ってます。
パンツを作れば作るほど、パンツという存在自体が好きになりますね。
もし興味のある人がいたら、大歓迎です！」

email: grrrden.flowersinthesky@gmail.com
instagram: @grrrden

Theme is「Feminism,Gender, Body」 Handmade anderwear project.
Marina thinks that there is feminism for the better future.
She wanna take good care of her body because she was saved by great women's words.
Give us energy thing...like a charm...is Pants! So she creating it.
She continue this project carefully and challenging vorious things.
If you're interested in this project,Please contact Marina or me.

※1 ノンバイナリー：自分のジェンダーは男性でも女性でもない、という立場の人。

Fabulous Inspiration of GAY

I've been honest with myself the whole time.
I worked hard and loved what I did.

2月25日に閉会式を終えたばかりのPyeongchang Olympicに出場していたフィギュアスケート米国代表Adam Rippon選手。
男子団体フリーでは銅メダルを獲得。「どこの出身だろうと、他人が何を言おうと、気にしなくていい。どんなことだって可能だと示したかった」と力強いコメントを残した彼の2015年のインタビューは、自分自身が誇らしく思えてくる内容なの。

「ゲイであるからといって、僕がどんな人間か決まるわけじゃない。僕を定義づけているのは、僕が母にいつも言われていたことーどんな人にも尊敬をもって接し、いつも努力家であり親切であること。それが僕という人間なんだ」

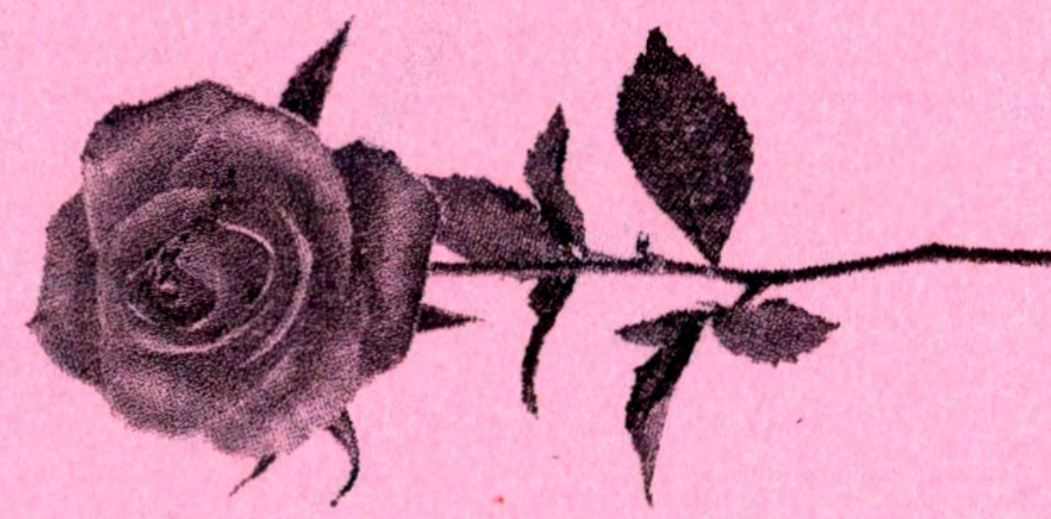
「僕ら選手たちは競技するとき、その組織の代表として全力を尽くしたい、本当の、正真正銘の自分として戦いたいと思っている。それが可能なのは、自分自身に正直でいるときだ。僕もみんなのよき先例になりたいと思ったんだ」

「ますます多くのアスリートたちが自分をオープンにしたいと願ってる。自分が誰であるか、自分が何に関心があるのかについて、よりオープンにしていくのが今のカルチャーなんだ。
もちろん、人々は誰かの性的指向がどうとかってことに興味を持つものだけどね。人間は噂が大好きだ。
仲間のアスリートたちに敬意を抱く理由は、彼らが目標に向かって努力を続けているから。
彼らの性的指向なんて二の次なんだよ」

「僕はただ、いいお手本になりたいと思っているだけなんだ。
これまでずっと自分自身に正直に生きてきた。
僕は一生懸命努力しているし、自分がしていることを愛しているんだ」

引用：http://taranofsdiary.jugem.jp/?eid=284
Source：http://web.icenetwork.com/news/2015/10/02/152828538/rippon-comes-out-as-gay-in-skating-magazine

I'm sorry only Japanese . Plz check Source's URL↑(Rippon comes out as gay in SKATING magazine)

日本でパートナーシップ制度を導入している自治体
✻東京都渋谷区、世田谷区✻三重県伊賀市✻兵庫県宝塚市✻
✻沖縄県那覇市✻北海道札幌市✻ 2018.2月現在
現在10代〜30代は同性婚賛成派が70%を超えている(朝日新聞調査)!
私たち賛成派が声を上げることで、日本の未来はつくられていくって信じよう。

'Be ye not afraid.'
This bill is fantastic for the people it affects,
but for the rest of us, life will go on.

2013年にニュージーランドでは法的に同性婚が認められました。(もう5年も経つのか!)
当時のMaurice Williamson議員のスピーチは、国も人種も越えて影響を受けるべき内容なので、一部抜粋して今回シェアするね。

反対する人の多くは、法案が通ることで社会にどういう影響があるかに関心があり、心配しているんでしょう。その気持ちはわかります。自分の家族に起こるかもしれない「何か」が心配なんです。

繰り返しになりますが、言わせてください。
今、私たちがやろうとしていることは「愛し合う二人の結婚を認めよう」。ただそれだけです。

お金のためでもない。
単に、「愛し合う二人が結婚できるようにする」この法案の、どこが間違っているのか。だから、本当に理解できないんです。なんでこの法案に反対するのかが。
自分と違う人を好きになれないのはわかります。それはかまいません。みんなそんなようなものです。

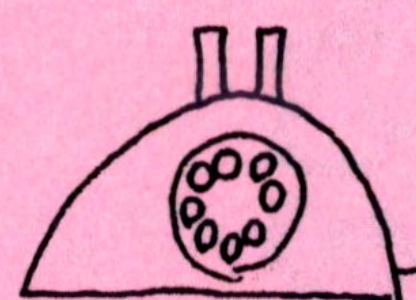
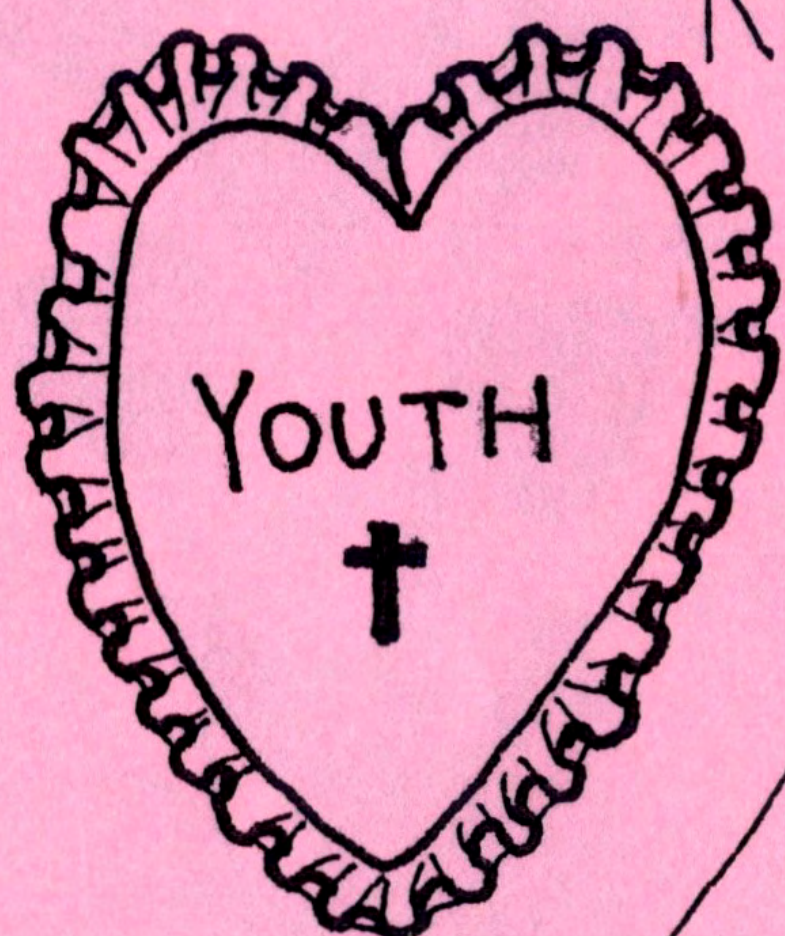
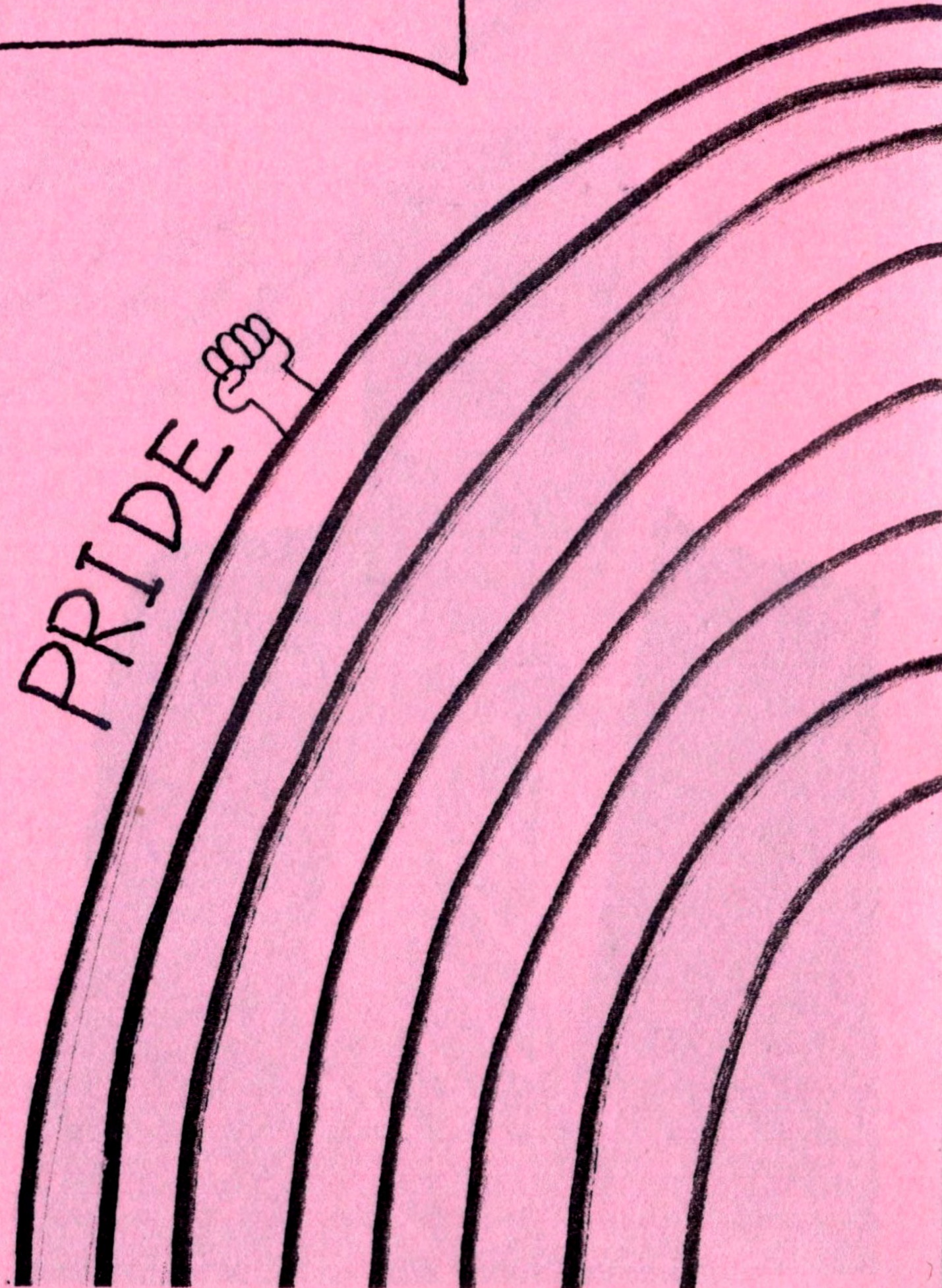
この法案に反対する人に私は約束しましょう。水も漏らさぬ約束です。

明日も太陽は昇るでしょうし、あなたのティーンエイジャーの娘はすべてを知ったような顔で反抗してくるでしょう。明日も世界はいつものように回り続けます。だから、大騒ぎするのはやめましょう。
この法案は関係がある人には素晴らしいものですが、関係ない人にはただ、今までどおりの人生が続くだけです。

最後になりますが、私のところに、この法案が干ばつを引き起こした、というメッセージが来たんです。
この法案が干ばつの原因だと。ええと、私のTwitterアカウントをフォローしている方はご存知かもしれませんが、パクランガでは今朝、雨が降ったんですよ。
そしたら、今まで見たことがないくらい、大きな虹が見えたんです。ゲイ・レインボーが。
これは、しるしに違いありません。あなたがもし信じるならば、間違いなく、しるしです。

結びとして、この法案に関わる全ての人のために、聖書を引用させて下さい。
旧約聖書の申命記、1章29節です。
「恐れることなかれ」。

引用:http://www.huffingtonpost.jp/2017/11/25/nz-gay-marriage_a_23288119/
Youtube:https://youtu.be/VRQXQxadyps

I'm sorry only Japanese. Plz check Youtube page!

THANK YOU FOR READING! ✧

CONTACT.

BGMzine

Kotono

✉ cotono0612@gmail.com

ig) kotono_in_midnight

instagram bgmzine

Contributers

Marina page of Kiss your grrrden

(GRRRDEN Contribute to interview)

Momo ✉ shibasaki328@gmail.com

(to 3girls illustration) ig) _momospring_

Nami ig) playofcolor1215 (blog in her bio!)

(to Cover photograph)

まりなさん.

今回は会えませんでしたが、インタビューに答えてくださり本当にありがとう。尾道の海を眺めながら、話したいです。ジェンダーについて、(壮大すぎますね. お互いのとしておきます) 改めてまた話せたらいいな。まりなさんのことをもっと知れますように。

もも.

素敵なイラストをありがとう。理解して、支えてくれていることに感謝します。2人での台湾、どんな経験になるかしら。これからもよろしくね。ももの可能性を信じています。

なみちゃん.

感性あふれる写真を提供してくれてめっちゃありがとう! なみちゃんの作品は必ず皆にもっと愛されるから、活躍が楽しみです。

LGBTQは、誰もが他人事であるべきではない、と
私は主張し続けます。当たり前だから。
（も）
当たり前のことを、声としてこの社会に届けないと、伝わらない。
全てを受け流し、わけ知り顔で何気なく過ごすのでなく、
どんなささいなことにも真剣に目を向ける。
"そんなしんどいこと…"って声が聞こえてきそうだ。
私はしんどくない人生に興味がない。というかしんどいだけじゃないし。

今回のissueを4.5にしたのは、issue 5で大きくLGBTQをテーマとしたいからで、そこでもっと深くジェンダーやセクシュアリティについてシェアする予定です。
当事者ともっとつながりたいので、お力添えをお願いいたします。
発信するというよりは、コミュニケーションをとりやすいようにこのZINEをつくりました。
これからの出会いを楽しみに、色んなところにいく予定です。

そして　まりなさん、もも、なみちゃん、
いつもBGMzineを愛してくれる方、関わってくれたみんな、
本当にありがとう。心からおかげさまだと思っています。
もっともっと感謝すべき方を増やせるよう、愛のある活動を続けます。
STAY WITH YOU

あなたの琴乃.

I Hope Your Happiness. XX